

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達支援Labo ランプ		
○保護者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制整備	○近隣の公園の活用その他、敷地内に砂場を設置している。 ○目的・使用用途の異なる個室を設置している。 ○年齢や発達段階に応じて部屋を分けて支援を行うこともある。	○工夫点については引き続き組みつつ、バリアフリー化や情報伝達への配慮等含めて環境調整に努める。
2	適切な支援の提供	○支援の枠組み自体に高い自由度を持たせ、個別療育と集団療育の組み合わせや、日常生活に合わせた時間の調整を行いやすくしている。 ○職員の専門性と療育に関する理論を考慮しながら、より適切な支援についてOJT、OFF-JTを組み合わせた研修を行っている。	○引き続き研修制度の充実化を図る。 ○地域で他の子ども達と交流する機会の検討および設定。
3	満足度	○子どもの主体性や興味・関心を大切にしつつ、将来にむけた振り返りを行っている。 ○子どもが不要な混乱をしないよう、一貫性、連続性のある支援を心がけている。	○引き続きアセスメントや日々の支援を振り返りながら、子ども達それぞれのより良い未来を意識した関わりを大切にす

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への説明等 ○家族支援プログラム ○保護者同士の交流機会	○家族支援プログラムの必要性の把握および実施ができていない。 ○保護者同士の交流機会、未開催。	○家族支援プログラムや研修に関する意見・要望を募り、開催する。 ○保護者同士の交流が持てる機会の設定。
2	非常時等の対応	○各種マニュアルは制定されているが、周知が不足している。 ○非常災害発生に備えた訓練について、案内・報告の方法を検討する必要がある。	○各種マニュアルについて、案内および配置場所を再度検討する。 ○防災訓練や安全計画に基づく点検等、案内・報告の方法についてより適切なものを検討する。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 発達支援Labo ランプ

公表日 2025年2月26日

利用児童数

5名

回収数

5名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4	1				
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4			1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4			1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	1		2	2		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3		1	1		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2		2	1		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4			1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	1				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			2		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5					
	29	事業所の支援に満足していますか。	4	1				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		発達支援Labo ランプ			公表日		2025年2月26日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		定員を遵守し、時間帯や部屋を分ける等の工夫を行っております。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	定員を遵守し、法令に応じた職員の配置を行っております。	職員がさらに増えればもっと良くなると思う		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		入り口付近は、バリアフリー化の状態となっております。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		職員で協力しあって、室内の美化に努めております。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		常時使える個別の部屋を2つほど完備しております。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		ミーティング等を通して、利用者の情報共有等を行っております。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		今回を含め、年に一度の実施を行っております。	これからでしょうか		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		ミーティング等での情報共有等やサーバーを使った共有を行っております。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	第三者からの外部評価は行っておりません。必要に応じた実施を行っていきます。	未回答：1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	月に2回以上の研修の機会を設けております。			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		ホームページやSNSでの公表と共に、事業所内への掲示を行っております。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		計画の作成前に必ずアセスメントの実施を行っております。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		個別支援計画会議を実施し、職員からの意見も取り入れております。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		個別支援計画会議の中で、共有の時間も設けております。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		フォーマルとインフォーマルとを組み合わせ、アセスメントを行っております。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		各項目を踏まえた、計画の設定を行っております。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		職員みんなで共有を図りながら作成を行っております。			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		季節ものの活動等を取り入れた活動を行っております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		保護者と相談をしながら、個別での抽出等を行うなどして、支援を進めております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		チームでの関わりを意識した支援を展開しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	なるべく早い段階での、共有ができるよう時間を作るなどの工夫を行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		必ずその日中の記録の作成を行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		保護者との面談の機会を設定して、欠かさずのモニタリングの実施を行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6		今後は、地域交流の機会にも注力できるよう、職員でアイデアを出し合っております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		子ども自らの「考える力(思考)」を方針にも掲げ、支援にあたっています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		保護者の同意の下、積極的に、園や学校等への訪問を行っております。	
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		医療機関への同行も行わせていただいております。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	6		保護者から、週間計画や時間割表の提出のご協力をいただいております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	今年度そういった機会がありませんでしたが、各関係機関との協力を努めています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1	今年度そういった機会がありませんでしたが、各関係機関との協力を努めています。	未回答：1
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3	そういった機会があった際には、積極的な参加を検討していきます。	未回答：1
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		6	保護者の要望等に応じて、そういった機会の検討を進めていきます。	
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	5		今年度の参加はできませんでした。今後は、積極的な参加を検討していきます。	未回答：1
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6		迎えに来た際の伝達とともに、アプリを使った共有を欠かさずに行っております。		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	今年度は、地域の方向けの相談会の企画、実施を行いました。		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時に説明を行っております。		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		インテークやモニタリング等を通して、保護者や本人の意向を確認しております。		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		個別支援計画を提示した上で、各項目の説明を行っております。		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		話の内容に応じて、部屋を用意するなどの工夫を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	3	今年度は、実施ができませんでしたが、今後は開催に向けて企画等を進めていきたいと思っております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		対応に関するマニュアルを作成し、適切な対応が取れるよう心がけております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		ホームページやSNSでの発信を行っております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報等については、鍵付きの場所へ収納しております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		絵カードを作成し、支援の中で活用を行っております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2	地域住民を招待する機会はありませんでした。開かれた事業所運営を心がけております。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		各種マニュアルを作成しております。訓練の実施も行っております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		あらゆる災害を想定した訓練を実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		健康調査票を記入いただき、把握に努めております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		必要に応じて、指示書の提出を依頼しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		計画の作成、研修や訓練の実施を定期的に行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		実施した際には、保護者の目の届くところへの掲示を行い、周知しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		発生した際には、職員間で共有、改善案の検討を行っております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待防止への意識を高く持てるよう研修や振り返り機会を設けております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		身体拘束に関する説明を、契約時に行っております。		